

単元の学習の流れ

小单元1「パラリンピックマスターになろう!」(7時間)

小单元2「パラリンピックを広め隊!」(15時間)

単元	過程	主な学習活動	指導上の留意点
小单元1	共通体験	①江戸川区体育大会の練習でパラアスリートに指導してもらう。(出会い)	
	課題設定	②パラリンピックについてどんなことを知っているか話し合う。 ・ウェビングマップで知っていることについて広げる。 ・「I' mPOSSIBLE」を視聴する。 ・パラリンピックマスターになるためにどんなことを調べるべきか考える。	・「I' mPOSSIBLE」映像教材のリオパラリンピック総集編を視聴し、パラリンピックへの興味関心を高める。 ・パラリンピックについてウェビングマップで広げようとしても広がらないことでパラリンピックのことを知らないということに気付けるようにする。 ・調べるべきことを板書で分類し、「事実」と「考えや思い」の違いがわかるようにする。
	情報収集	③パラリンピックについての情報を集める。 <方法> ・本 ・インターネット ・アンプティサッカー体験 ・車いすバスケット体験 ・伴走マラソン体験 ・パラアスリートへのインタビュー	・インターネットに関しては、調べるHPをいくつか示す。 ・パラスポーツ等を体験した後も必ず振り返りカードを書き、情報を蓄積できるようにする。

小 単 元 1	整理・分析	④集まった情報を整理し、自分の考えをまとめる。 ・集まった情報をX・Y・Vチャートで整理する。	・集まった情報の共通点や相違点を見出したり、関連付けたりできるよう付箋に書き出し、動かしながら整理できるようにする。
	まとめ・表現	⑤今まで学んできたことをパラアスリートに聞いてもらい評価してもらう。 ⑦小单元「パラリンピックマスターになろう」の学習について振り返る。	・パラアスリートの方々に児童の学習を価値づけてもらえるようにする。 ・振り返りカードは、小单元2の学習につながるようにこれから自分達にできることを視点に書けるようにする。
小 単 元 2	課題設定	⑧自分達にできる活動について考え、話し合う。	・児童の振り返りカードを紹介し、自分達の思いの共通点に気付けるようにする。 ・今後の活動を決定する話し合いの際には、視点を持って決められるようにする。
	情報収集 整理・分析	⑨パラリンピックのPR動画を作成する。 ・動画作成のポイントを学ぶ。 ・どんな映像にするのか計画を立てる。 ・パラアスリートに出演してもらえるように交渉する。 ・内容を確認し、修正を加える。	・より良いPR動画にするために、情報収集と整理・分析の段階を繰り返すようにする。
	まとめ・表現	⑩PR動画を学校のHPで公開する。 ・学校のHPに公開できるか交渉する。 ⑪今までの学習を振り返る。	・校長先生に動画を見てもらい、学校のHPで公開できないか交渉する。 ・小单元1、小单元2の学習全体の振り返りを書く。自分に身についた力（内容・学び方）について振り返れるよう視点を示す。